



たまがわ

'88
7
No. 263



明日に向けて走れ!

さわやかな朝日を浴びて、走る若者。

『生きることは自分との闘いだ!』と言う。つらくてもそれを乗り越えれば、輝く未来がある。そして、目標に向かって前進する姿に見守る地域の目は熱い。

健全なからだに健全なところが宿る。

今月のページ

空港建設治安対策・ ひょう害……………	2
消防団新幹部・ 在宅福祉サービス……………	3
夏の交通事故防止運動……………	4
献血・成果上げる特対事業……………	5
岩法寺、湯神前遺跡……………	6
シリーズ・企業の窓……………	8
公民館だより……………	10
おしらせ……………	11~12

金目当の「オギ」に注意!

空港建設に伴う治安対策懇談会開かれる



福島空港の用地買収も順調に進められ、今年度から一部着工されます。これに伴い、地権者に多額の土地代金等が支払らわれています。また、工事車輛や作業人口の増加などが予想されます。このように、空港建設に伴う環境の変化から、各種の犯罪発生が心配されることです。

このため、村と県空港建設事務所が主体となり石川警察署の協力を得て、関係する各代表者が集り、空港建設に伴う治安対策懇談会が開催されました。

犯罪が必ず発生するとは限らない

あいさつに立った長沢厚夫石川警察署長は、「空港建設により、犯罪が必ず発生することではなく、関係する組織や団体が、連絡を密にして犯罪の未然防止に努めるのがねらいです。」と前置きした後、石川警察署の、刑事、防犯、交通の三係長から、それぞれ予想される犯罪などについて、色々な面から想定される犯罪手口を具体的に説明され、注意を呼び掛けました。

なお村では、具体的な犯罪の未然防止のためチラシを作成して、皆さんにお知らせする予定です。

『うまい話』には、迷わずはつきり断わりましょう。

県政モニターに 関根弘子さん



昭和六十三年度の県政モニターに、小高字戸ノ内の関根弘子さんが県知事から委嘱されました。



被害にあった竜崎のりんご

た。県政に対する意見や要望などを出していたいたり、モニター会議などを通じて村民の代弁者として活躍されます。

この県政モニターには、県内の職業別・年齢別によって百二十五名が選ばれ、関根さんは主婦の立場の一人として参加されます。皆さんのご意見をお寄せください。

5/29

ひょうご被害 7,200万円

竜崎・北須釜中心に襲う

五月二十九日午前十一時四十分頃、竜崎・北須釜を中心に村内全域にわたり降ひょうがあり、果樹・たばこ・野菜などの農作物に大きな被害が発生しました。特に竜崎のりんごにおいては壊滅に等しく、生産農家にとって大変厳しい状況となっております。

村では、関係機関、団体等の協力を得て、二十九日と三十日に被害状況を調査するとともに、対策会議を開き、これらの農作物に対して、薬剤散布による病害虫防除と、樹勢回復のための技術指導の徹底を行っています。

降ひょう被害状況 (単位:千円)

被害農作物	被害面積	被害額
果 樹	7.0 ha	28,037
野 菜	50.0	39,525
葉 たばこ	22.2	4,404
合 計	79.2	71,966

※ 6月7日確定

団長に小原明昭さん

消防団新幹部スタート



団長の小原さん

した。

小原新団長は、消防歴二十七年、昭和五十五年から副団長を務めてきました。今後四年間、実績を生かして消防活動に尽力されます。

なお、本団幹部の新体制は、次のとおりです。

- 団長 小原 明昭
- 副団長 大竹 勝義
- 訓練部長 佐久間 安直
- 関 根 秀 勝
- 阿 部 金四郎

仁井田保雄団長の任期満了に伴い、六月一日付で新しい団長に、前副団長の小原明昭さんが就任しました。

7/15 ポンプ操法

石川地区大会

ポンプ操法技術を競う消防ポンプ操法競技大会が、七月十五日(金)午前九時から、石川町民グラウンドで開催されます。

本村代表は、ポンプ車の部に小高分団、小型ポンプ車の部に北須釜分団が出場します。

大会に備え、毎日練習に励んでいます。皆様のご声援をお願いします。



村社会福祉協議会(車田次夫会長)は、昭和六十二年度の在宅福祉サービス事業の指定を受け、この事業の推進強化を図ろうと、五月三十日に在宅福祉サービス推進委員会を開催しました。

今回の指定を受けたことにより、今年度から二年間、県社会福祉協議会の指導と助成を得て、村内に住む二百三十人に及ぶねたきり老人、一人ぐらし、重度障害者、長期療養者などの在宅福祉対象者へ、より充実した福祉サービスの向上が期待されることとす。

第一回目となった今回の会議では、事業計画、各部会の委員選出と部会の事業推進について協議されました。



今後の活動については、委員会と各サービス事業の年次計画に基づき、在宅福祉サービス推進の基盤づくりを重視するものです。

次の委員の方々がそれぞれの部会で活動します。(敬称略)

企画調整部会委員
川崎幸夫・森 清重・大木トミヨ・佐藤芳子・塩沢ナカ子・矢部和子

問題別部会委員
鈴木四郎・草野今朝夫・大木淑子・永林美代子

ボランティア部会委員
佐久間スイ・鈴木多恵・車田千枝子・石井周太郎・小針欣子

有賀マサ・高林ナイ・添田ナカ添田キワ・仁井田オケサ・佐藤芳

調査広報部会委員
須釜保明・石井 実・佐藤スミ子・矢吹節子

防ごう非行

助けよう立直り

社会を明るくする運動月間

毎年七月の一月間、全国で「社会を明るくする運動」が行なわれています。すべての国民が犯罪の防止と罪を犯した人たちの更生について理解を深め、力を合せて犯罪のない明るい社会を築こう」というものです。

七月になると夏休みの解放感から少年非行が増えてきます。昭和六十一年中に非行によって

補導された少年は二十三万人を超え、特に中学生以下の低年齢層の増加が目立ち、中でも覚せい剤・性非行など目をおおいたくなるものもあります。

このような犯罪に走らせないためには、家庭や地域が少年たちを、しっかりと見守っていかなければなりません。また非行から立ち直ろうとしている少年には、温かい手を差し伸べていくことが必要です。

防ごう非行 助けよう立直り——子供たちの笑顔と笑い声をいつまでも絶やさないように、明るい社会をみんなの力でつくりあげる努力を続けていきましょう。

守ります。ベルト、速度、車間距離

夏の交通事故防止県民総ぐるみ運動

7月21日〜8月20日



うたる暑さに気をとられ、ハツとした経験はだれにもあることです。過密する情報交通社会と言える今日の社会では、交通事故とは縁がきれません。この季節は、夏休み、行楽、帰省などが加わって交通量が増えることから、事故の多発が心配されます。七月二十一日から八月二十日までの一か月間、夏の交通事故防止運動が実施されます。ゆとりをもって交通ルールとマナーを守り、事故のない明るい毎日を過ごしたいものです。

眠くなったら

無理しないで休憩を

ただでさえ体力が消耗しやすい夏。行楽など長距離運転は疲労が重なります。眠くなったら我慢しないで休憩しましょう。

また、解放感から来る二輪車のスピードの出し過ぎも目立ちます。安全運転で心地良いエンジン音を味わってください。

子供と老人を見たら

スピードを落とす

子供の交通事故の原因は、『飛び出し』がトップです。そして自動車の直前直後の横断、路上での遊びなどです。夏休みは屋外で遊ぶ時間が多くなります。また、お年寄りには耳が遠い、スピード感が鈍いなどの心身の衰えが目立ちます。

子供や老人を見かけたり、集落地内の道路を走る時には、十分にスピードを落とし予測運転を心がけることが大切です。危険な行為を見かけたら、怒らず適切な注意をしてあげてください。

やめよう！自転車の

二列・三列走行

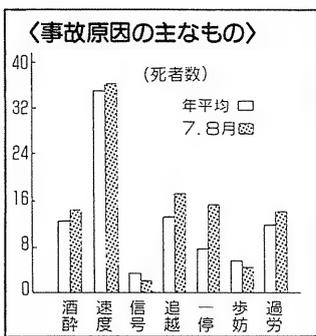
自転車・ミニバイクは、学生女性などに便利な乗物として普及していますが、事故の多いことも事実です。特に、自転車の二列・三列走行は、大変危険です。一列で正しく走行しましょう。

みんなですすめよう

シートベルト

シートベルトは、交通事故から守る「命の綱」です。家庭や職場の中から「締めようシートベルト・かぶろうヘルメット」の一声運動を推進しましょう。安全への第一歩。暑くても、忘れずに着用してください。

◎ お盆には、酒を飲む機会が多くなります。酒飲み運転は絶対にやめましょう。



踏切事故が

増えています

必ず止まって確認を

最近の踏切事故は、列車密度の低い路線で多く発生しています。一たび事故をおこすと、大惨事となり大変な損害賠償が伴います。

踏切では必ず一旦停止し、左右の安全を確かめてください。

一 エンストなどで車が動かなくなったら

“非常ボタンが第一です”
二 車が閉じ込められた時は
“あわてずにゆっくり前進させ、そのまま進んでください”



安全運転はクラブの鉄則 (玉川ツーリングクラブ) 出発前のミーティング

尊い人助け



献血にご協力ください

人生で一番大切なことは、健康を維持することと心の豊かさです。献血は、病气やケガで苦しんでいる人のためにできる尊い人助けです。単に血液を提供するというだけではなく、心の豊さが表われます。

村では年五回の献血を予定しています。村内企業をはじめ一般村民の皆さんにお願いしております。献血された方には、血液検査の結果が後日郵送されますので、健康状態がその都度チェックできます。

献血時間は、受付から約二十分です。検査を受けるつもりで足を運んでみませんか。と気軽に、

「お待ちはしています」

あなたの善意を

お待ちしています

七月に次の日程で献血車が来

- ・年齢 16歳～64歳
- ・体重 男子 45kg以上
- 女子 40kg以上

ます。

日時 7月27日(水)
時間・場所

- ・(南)サンクス 午前10時～10時30分
- ・福島双羽電機(株) 午前10時35分～11時50分
- ・奥野電気(株) 12時～12時45分
- ・中根精工(株)前 午後2時～2時50分
- ・(南)玉川ハーネス 午後3時～3時30分
- ・玉川村役場前 午後3時40分～4時40分

石川保健所

予防課長 鈴木里子

人口の高齢化に伴ない、老年期の病气として老人性痴呆、いわゆる「ボケ」があります。年をとると誰でもが忘れっぽくなりますがこれは加齢現象でいわゆる健康的な「ボケ」、これに対し病的「ボケ」が老人性痴呆と呼ばれる病气です。

成果上げる特対事業

季節感を出した栄養指導



りました。当時の検査結果は、地区ごとに目立った症状が見られ、この原因として不適性な食生活が深くかかわっていることが指摘されました。

これを受けて村では、成人病予防となる食生活にメスを入れたつぶり時間をかけて栄養改善を図ろうと、昭和五十一年度から石川保健所の協力を得て、特別対策地区事業を開始しました。

一地区三年間、月一回の料理講習を主体とした、成人病予防の講話そして血圧測定の内容で、定期的に実施しています。現在、蒜生・吉・山小屋で実

病気の早期発見、早期治療を目的に始められた成人病検診は、現在ではほぼ定着した行事とな

例えば朝ご飯に何を食べたか思い出せないという事はありますが、病的ボケは朝ご飯自体を食べたことを忘れてしまう。

『ボケ予防も食事から』

従って日常生活に支障をきたし、進行すると人の見分けもつかないということになります。

痴呆をおこしえる疾患は一〇〇近くありますが、最も頻度が高いのが脳内出血や脳梗塞によ

施しています。地道な推進が除々に実を結び、目立った症状も姿を消しているようです。

一家の台所をあくまで主婦の役目は、家族の健康を管理する重要な立場にあります。また、活力を満ちたバランスのとれた食事は、一日の生活に大きく影響します。

身近な材料で季節感を出したメニューは、手軽な上に料理の楽しみを広げる実習として参加者の興味を誘っています。そして、専門の立場から見た健康に対する講話は、貴重な学習の場となっております。

食生活の味は、時代の流れとともに大きく変わっています。バランスを考えた創造性豊かな料理学習として、気軽に参加されるようお待ちしております。

することは「ボケ」の予防につながり、健康で長生きすることにつながります。

良質のたん白質をしっかりとる、塩分を控える、緑黄色野菜を豊富にとる、煙草をひかえ目にする、肥り過ぎない、そして適度の運動と休養、これらが血管性障害の予防上大切な

なり。年をとってからは遅い、若いうちから健康管理に充分心がける必要があります。

期待される遺跡発掘調査

岩法寺・湯神前遺跡

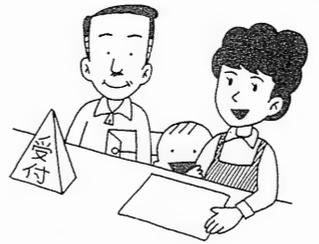
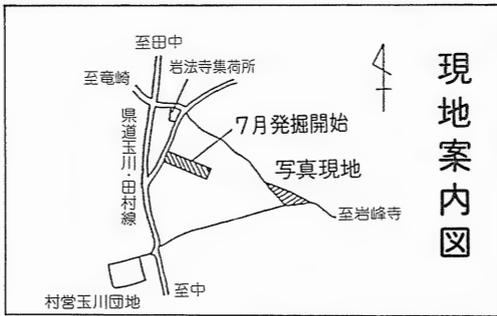
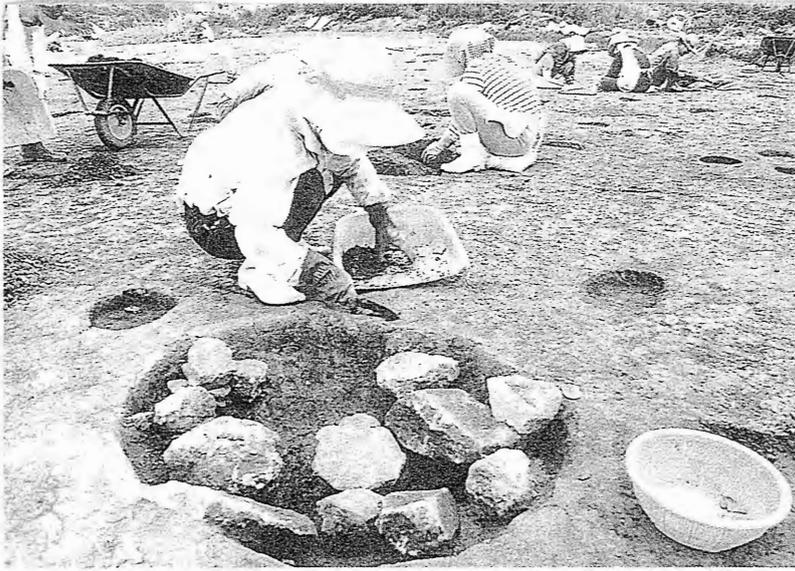
空港道路建設に伴い、歴史的な資料を保存しようと集落跡の発掘調査が進められています。

この場所は、空港西側進入路の建設予定路線にある岩法寺宇湯神前地内。縄文時代から中世に栄えた形跡が発見されています。近くには、国重要文化財指定の『石造五輪塔』があります

し、寺院や多くの貴重な遺跡が発掘できるのでは……。」と、指導にあたる高橋信一県文化センター遺跡調査課文化財主事の声も弾んでいます。

この発掘調査は、空港道路予定路線内と空港本体内にかけて十月初めまで調査が進められます。

発掘調査は、土・日を除く、毎日午前八時三十分から午後五時までです。説明にも応じます。この夏、郷土の歴史に触れてみませんか。



住民実態調査にご協力ください

玉川村に住民登録している人と未登録で居住している人を対象として、左記により住民実態調査をすることになりました。

この調査は、住民基本台帳に基づくものです。日頃、役場の窓口で発行する住民票の写しは、玉川村に住所が登録されている証明として、村行政(住民税・国保・選挙・教育等)にも大きな影響があります。

正確さを必要としますので、皆さんのご協力をお願いします。

- ・期間 7月20日から31日まで
- ・方法 村職員が調査票を持参して戸別に訪問します。
- ・内容 世帯全員の氏名・生年月日・続柄などを聴き、居住の有無を確認します。



「こんどの週末、三浴に行かない?」「そうね、どこがいいかしら」と若い女性たちの会話。

最近流行の三浴というのは、温泉浴、日光浴、それに森林浴のことです。

木がたくさんある所に行く、いい香りですがすがしい気分になります。これは、樹木が害虫などから自分を守るために、葉や芽からフィトンチッドという特殊な物質を分泌していることにより

森林浴

って、このフィトンチッドを浴びることなのです。これが発見したのは、ソ連のキートンという学者。また、森林浴という言葉がポピュラーになったのは、昭和五十七年、当時の林野庁長官が新聞記者に話したのがきっかけだといわれています。

フィトンチッドには、人間の神経を鎮静化したりする働きがあり、また、木の緑も安らぎを与えてくれる効果があることから、森林浴が注目されるようになったのです。

フィトンチッドは放散しやすいので、森林浴には木が覆いかぶさるようになっていて深い森がいいといわれています。

ところで、夏は野外に出る機会が多くなります。七月二十一日から八月二十日まで、「自然に親しむ運動」の期間です。今年の重点目標は「自然を尊び、自然から学ぶこと」の奨励です。この期間中に石川県の能登半島国定公園で、第三十回自然公園大会が開催されます。





乳がんを発見するには、乳房の「しこり」に気がつけること。これは常識ですが、心配のあまり毎日のように調べる必要はありません。

ようになりません。生理前はホルモンの関係で、軽くしこりたりすることがあるので、検診は必ず生理が終わってからに、生理の二、三日後と決めておくとういでしょう。

乳がん……月に一度自己検診

生理のない人は、忘れない日、たとえば、自分の生まれた日と決めておきます。

あお向けに寝てさわってみる方法もありますが、手軽なのは

入浴のとき、裸になっていまして、石けんがついた手で乳房に触れると、手がなめらかに滑って、小さなしこりまで見つけることができます。

つままないで、指の腹でいねいになでるようにしてみることに。つまむと乳せんそのものに触れてしまつて、しこりと間違いやすいからです。しこりがあるつも乳がんとは限りません。むしろ乳せん症などのほうが多いのです。

よけいな心配をするより、信頼できる外科医の診察を受けることです。

四十周年を迎えた検察審査会 なぜ不起訴なの？ そんな疑問に答えます

検察官は、ある事件を起訴するかどうかの判断を任されていますが、証拠があつてもいろいろな事情を考慮して容疑者を処罰する必要がないと考える場合には、事件を起訴しないことができます。

しかし、たくさんの方々の事件の中には起訴すべき事件を不起訴にすることも多いとは言えません。

検察審査会は、検察官が起訴しなかつた事件が正しかったかどうかを、国民を代表して健全な常識をもって反映させる機関です。

全国の主な裁判所（当村管轄は福島地方裁判所郡山支部）にあり、審査申立ての手続は簡単です。費用は一切かかりません。申立人の秘密は固く守られます。

夫婦で子育て

④

東京都立大学教授

詫摩 武俊

スポーツに親しみを

走る、投げる、遊ぶ、泳ぐというような動作を基本とするスポーツは、生活の余裕と心のゆとりがなければ始められません。生きることに精いっぱい生活であつたり、多忙であつたりした場合にはスポーツをする気にはなりません。

最近の若い人の特徴のひとつ

はスポーツに親しみをもち人が多くなつたということにあります。ひとつのスポーツに夢中になるというよりは、いろいろなスポーツをします。スキーもすればサーフィンもする、テニスもすれば登山もする、という青年が増えていきます。ドライブ、魚釣りなどもスポーツに含めら

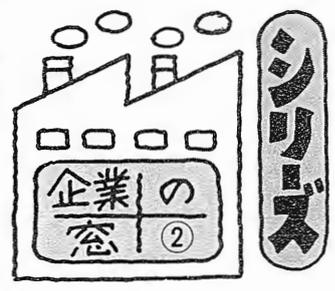
れるかもしれません。現在、五十歳以上の世代の人と比較すると大変な違いです。体力があり、時間とお金のゆとりのある若者が羨ましいという初老の人もいます。



勤労時間が短縮されるのは世界的な傾向です。いまの子供たちが青年になり成人になっていく時代には、余暇時間をどう過ごすかが大きな関心事になると思います。

子供には、スポーツに親しむことを教えてほしいと思います。体の機敏性をつくるとか健康増進のためというだけでなく、いい仲間をつくり、明るい人生に自ら戸外に出て体を動かす機会をつくるようにするのが、気の弱い子供は怖がることあります。親と一緒にやること

とで不安は軽減されます。スポーツには我慢することが必要とされます。苦しくてもがんばることです。ルールを守り、要求されます。力いっぱい努力して負けたときはさっぱり負けることも大切です。



品質を誇る企業に 明日がある



取締役社長 岩崎 一司

中根精工株式会社

社訓

一、心静かに朗らかに和して、仕事に励むべし。
一、相手の身になって、親切に誠心信義を重んずべし。

中根精工は、昭和四十五年十月に、県及び村の誘致により栃木県にある(株)中根製作所の福島工場として操業を開始しました。その後、昭和四十七年十二月に独立して現在に至っています。

で15のサークルがあり、十一月の社内発表大会に向けて熱心に取り組んでいます。

品質でこたえよう アイデアを生かさそう ムダをなくそうをスローガンとして、多様化する環境変化の中で設備の更新と新技術の研さんに努めています。

QCサークルは、加入率100%



QC社内発表大会から

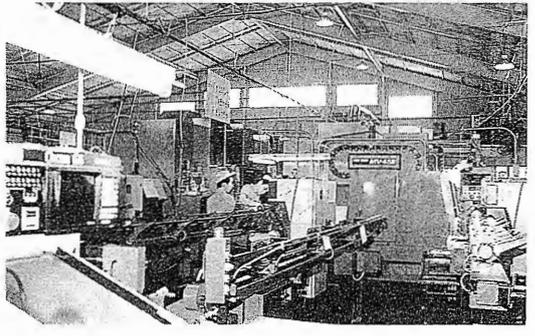
会社の概要

- 所在地 玉川村大字南須釜字石川坂25番地
- 業種 自動車部品、工業用ミシン部品、OA機器部品
- 従業員数 90名(男子71名、女子19名)
- 創立 昭和45年12月10日



バルプシートの 専門工場

主要製品は、エンジンバルプシートで全体の70%を占め、国産自動車各メーカーの大半を製造しています。そのほか、工業用ミシン部品、最近ではOA機器部品も手掛けています。



これらの製品は、富士バルプ(株)、日本ピストンリング(株)、そして(株)中根製作所の三社が取引先となって、安定した受注を続けています。

品質の向上には、技術者の養成はもちろん、コンピューター制御をはじめ二百三十台の工作機械を配置して、市場のニーズに対応できる生産システムの充実に力を注いでいます。

明るく

活気ある職場

現在、従業員は九十名。そのうち五十五名が地元従業員です。また、十九名の女子従業員も主要工程で頑張っています。

安全衛生面においては、毎月安全衛生委員会を開き、労使一体となって明るい職場を目指して努力しています。また、花見、旅行、忘年会などの社内行事により社員の親睦を深めています。野球部は、新入社員の加入から、今後の活躍が期待されます。

明るく活気ある職場として、働きやすい環境づくりに余念がなく、昭和五十七年四月十四日から続く「休業災害ゼロ」にも、従業員の和と努力が大きく現れています。

来春卒業される 皆さんへ

玉川村商工会工業部会では、来春卒業される高卒の方を対象に、地元企業概要説明会を開催いたします。多数の出席をお待ちしております。

・日時 7月26日(火)午前10時

・場所 玉川村商工会館

◇ ◇ ◇

訂正のおわび

六月号で紹介しました東京精工(株)の見出し「おらが企業」とあるのは「おらが村の企業」の誤りでした。おわびして訂正いたします。

ふる里を 顧みて

東京都江東区

根岸キヨシ

(東京玉川会々員)

南須釜 増子 悟さんの妹

二十数年前、故郷の玉川村を後に上京した私は、見る物聞く物すべてが新鮮で、若さも手伝いこわい物など何もなく、生れ変わったような気持で都会の生活をはじめました。新しい友

老齢基礎年金の支給開始年齢は原則として六十五歳になっていきますが、老齢基礎年金の受給資格期間を満たしている人は、六十歳以上になれば六十五歳未

年金

老齢基礎年金の

繰り上げ請求は慎重に

老齢基礎年金の支給開始年齢は原則として六十五歳になって

いきますが、老齢基礎年金の受給資格期間を満たしている人は、六十歳以上になれば六十五歳未

満でも希望により繰上げて、減額された年金を受けることができます。

しかし、繰上げ支給の老齢基礎年金を受けると様々な制度的な制限を受けることとなりますので、繰上げ支給の請求にあたっては慎重に検討しましょう。

老齢基礎年金の繰り上げ支給により制限を受ける年金の例を説明します。

▼寡婦年金

寡婦年金の受給権者は、繰上

げて支給を請求したときに寡婦年金は失権します。

▼障害基礎年金

老齢基礎年金の繰上げ受給者が六十五歳前に障害となったときは、障害基礎年金は支給されません。

▼遺族厚生(共済)年金

厚生年金保険や共済組合の遺族年金の受給権者は、繰上げ支給を請求すると六十五歳になるまで、遺族年金は支給が停止

されます。

▼特別支給の老齢厚生年金

特別支給の老齢厚生年金の受給権者が、繰上げ支給を請求しますと六十五歳になるまで、特別支給の老齢厚生年金は支給が停止

されます。

このほか、繰上げ支給の老齢基礎年金の受給者が、会社等に勤務し厚生年金保険に加入したことにより、国民年金の第二号被保険者になったときは、老齢基礎年金は支給停止になってしまいます。

てくれている生家は、できれば文化的生活でなく、いろいろがある昔のままの生活をしてほしいなどと、勝手な事を思ったりもします。しかし、郷土玉川村が、時代の流れとは言い内外的に明るく、豊かに、積極的に変貌しつつあるので、本当に喜ばしいことです。これから先も私は東京での生活を続け、この都会のアスファルトジャンゲルに骨をうずめる事になるでしょうが、苦しい時に思い出した、あの故郷の人情と縁深い山々を顧みて、村民の皆々様に負けて生活していける自信がわいてきます。玉川会には都合で欠席でしたが、次回は必ず参加し、もっと身近に故郷「たまかわ」を感じたいものです。

県では、昭和六十三年度の保母試験を次により実施いたします。受験資格などくわしいことは、役場住民課福祉係まで。

個人事業税を納める方で、金融機関等に口座をお持ちの方は、便利な口座振替制度があります。手続きは、取引金融機関窓口へ備え付けの「県税預金口座振替依頼書」を振出していただくこととなります。

保母試験の

おしらせ

ご利用ください

- ・試験場所
福島市市民会館
- ・受験申請書受付期間
7月1日(金)～14日(木)まで
- ・受験申請書の提出先
福島市杉妻町二番十六号 県生活福祉部児童家庭課保母試験係
- ・試験期日
8月17日(水)～19日(金)までの三日間

納税課
〇二四九一
二三一六一六一
内線二〇八まで

食べてますか? このマーク



県では、地域食品認証制度を設け、豆腐・油揚げ・納豆・こんにゃく・かまぼこ類を対象品目として、製造施設や品質、表示などの基準を定め、きびしい検査に合格したものにこの認証マークを付けることを許可しています。

ぜひ認証マークの付いた地域食品をご利用ください。

公民館だより

フアイトあふれる好プレー

ソフトは中チーム

バレーは南須釜チームに栄冠

六月十二日、村民ソフト・家庭バレーボール大会が、村民グラウンドと勤労者体育センターを会場に行われました。出場チームはそれぞれ十一チームで、各地区から選びぬかれてきた選手たち、カラフルなユニホーム姿に身を包んで、若者に負けじとフアイト一杯に試合を展開しました。今回は、七月十日玉川会場で行なわれる県民スポーツ大会の予選を兼ね、地元開催地になることからソフト・バレーそれぞれ上位四チームが出場することになりました。

ご健闘をお祈りします。



優勝の中チーム(上)と南須釜チーム(下)



昭和五十七年六月十日
家庭バレーボール

- 入賞された上位四チーム
- ・ソフトボール
- 優勝 中チーム
- 準優勝 川辺チーム
- 三位 南須釜チーム
竜崎チーム
- ・家庭バレーボール
- 優勝 南須釜チーム
- 準優勝 山小屋チーム
- 三位 北須釜チーム
- 四位 中チーム

鳥海山にチャレンジ

7月22・23・24日

村民登山会

今年で22年を迎える村民登山会、東北で二番目の高峰『鳥海山』を目ざします。標高二、三〇メートルの頂上から一望する日本海と東北の山々のパノラマは、まさに疲れを忘れさせてくれる絶景です。そして登山を終えたら地平線を眺め、ゆつくり温泉につかる『湯ノ浜温泉』宿泊も魅力の一つです。

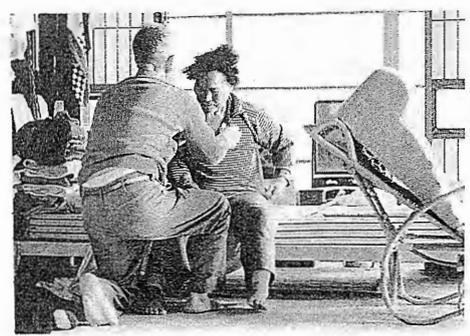
大自然にチャレンジし、体を鍛えて豊かな心を育んでみませんか。

鳥海山登山は、二十二回を数える中で初チャレンジとなります。

7月の行事予定

- 10日(日) 県民スポーツ石川地区大会(玉川会場)
- 11日(月) 第3回青年教室
- 18日(月) 第3回婦人学級
- 20日(水) 第3回高齢者教室
- 22日(金) 22日〜24日(日) 第22回村民登山会

今だから考えたい 生涯学習



「あなたは一人で生きてゆけますか？」
そんな疑問を感じさせないほど、今日の生活は豊かな物資と情報に包まれ、孤独感を覚える

ときがめつたにないご時世ではないでしょうか。
しかし一方では、第一線で活躍していた人たちが、定年という人生の節目にさしかかり第二の人生へ入っています。責任社会から解放されるこの節目は、大きな空洞を背負い一気に老いを迎える現実も否定できません。

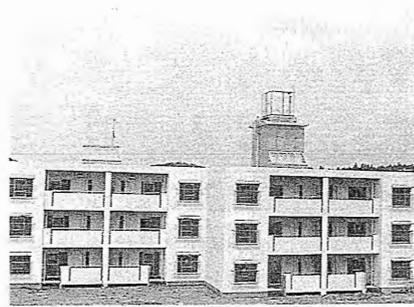
人生八十年と言われる今日の日本では、豊かな生活に浸っているせいか生涯を通じた学習がおろそかになっているのではないのでしょうか。『いい生活よりのいい人生』と、子に贈った母の言葉は、現実の落とし穴を論ず格言であるように思われます。

一人の人間として強く生きる精神力。目に見える豊かさよりも心の豊かさを求めることは、明るい人生を見だし、からだの老いに負けぬ健全な精神を造り出します。

人生は様々。生涯学習は、幅が広く興行きの深いものがあります。けれども、その中で自分に合った生き方が見つかるのではないのでしょうか。

次号からこの生涯学習について、村社会教育指導員の小林豊司さんから、教育現場を通して温めた体験を基にわかりやすくシリーズでお送りします。

村営「玉川団地」入居者募集



村では、大字岩法寺地内に新築中の玉川村営住宅「玉川団地」の入居者を次のとおり募集しています。

- 募集戸数及び使用料
 - 二DK 四戸 月二万円
 - 三DK 八戸 月二万三千元
- 入居資格
 - 一、村内に住所または勤務場所を有する者
 - 二、同居親族があること
 - 三、現に住宅に困窮している事が明らかな者
 - 四、所得控除後の金額が十万円以下であること
- 申込期限 7月25日(月)
- 申込先 役場建設課においてください。(電話不可)

所定の申込手続きがあります。

県政相談あんない

次のような相談ごとはありませんか。

- ① 県などの仕事のこと
 - 土木事業・農林業・福祉・商工業・税などに対する意見要望、苦情、相談。
 - ② 生活上のこと
 - 夫婦・親子関係、相続・金銭貸借・年金などの困り事。
 - ③ 届出、申請などの手続きについての疑問。
- その他(悪質な訪問販売、公

害など)の悩みや困りごとなどなんでも結構です。

相談はすべて秘密・無料ですので気軽にご相談ください。

・相談日 月々金 9～16時
土曜日 9～12時

・場所 県郡山合同庁舎内
県政相談コーナー

☎(〇二四九)

二二一六一六一
内線一二五三

自衛官募集中!!

若いあなたの入隊をお待ちしております。

- 身分 特別職国家公務員
- 応募資格 18歳以上25歳未満の日本国籍を有する男子。
- 初任給 一一二、四〇〇円
- 10ヶ月後 一二二、四〇〇円

となり、その後は年一回昇給衣、食、住は無料支給です。○賞与 年三回で約四・九ヶ月分。その他寒冷地手当など諸手当が支給されます。

(問い合わせ先)
自衛隊郡山募集事務所
電話 〇二四九一
三二一四二四
または、役場総務課まで。

税務職員募集のおしらせ

申込受付 7/6 ~ 7/13 まで

仙台国税局では、税務職員を募集しています。

人事院が実施する国家公務員採用Ⅲ種試験(税務)に合格した者の中から採用されますが、採用後、税務大学校普通課へ入校(約一年間)することになります。

○第一次試験 10月2日(日)

なお、申込用紙の請求および詳細については、
人事院東北事務局
☎〇二二二二二二二二二二二二二二二二
または、須賀川税務署総務課
☎〇二四八七五二一九四
まで連絡ください。

○受験資格

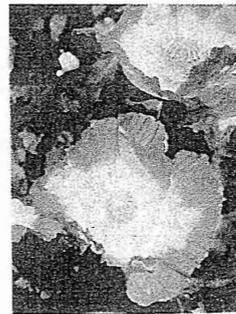
昭和43年4月2日から昭和46年4月1日までに生まれた方(学歴は問いません)

○申込期間

7月6日(水)～7月13日(水)まで

○申込先

人事院東北事務局
〒980仙台市本町三丁目2-23
仙台第二合同庁舎内



6・7月 不正大麻・けし 撲滅強化月間

不正大麻・けしは、幻覚を引き起し心身をむしばむ恐ろしい麻薬です。でも、一向に後を断たず、しばしばニュースなどに取り上げられる事件です。

また、秘かに自宅の片隅で栽培されていることも、しばしば見つけられているようです。

特に、麻薬の原料となるモルヒネが含まれる「けし」は、数ある中の二種類に限られています。

この二種類は、ソムニフェルム種とセティゲルム種です。いずれも一般の観賞用のけしと違い、

- ①草丈が大きい(一m以上)
- ②ろう質をもった白っぽい緑色
- ③茎が太く無毛など目立ちやすい特徴があり、厚生大臣の許可がない限り栽培が禁止されています。

不正栽培または、自生している「けし」を発見した場合は、石川保健所まで連絡ください。

お知らせ



サマージャンボ

7/15 予約受付

夢乗せたサマージャンボ宝くじが、七月十五日(金)から予約受付されます。
この宝くじの収益金は、市町村の災害対策と、住みよい街づくりなどに使われます。

7月の健康ごよみ

- 8日(金) 1・2歳児健康相談
母子センター
午前9:30~10:00(受付)
- 9~10カ月児健診
母子センター
午後1:00~1:30(受付)
- 19日(火) 3歳児健診
就改センター
午後1:30~2:00(受付)
- 20日(水) 母親教室
母子センター
午前9:30~9:45(受付)
- 育児教室
母子センター
午後1:00~1:30(受付)
- 毎月第2(水) 股関節脱臼検査
(生後3~4ヶ月の赤ちゃん) 石川保健所
午後1:00~2:00(受付)

7月 夏休み

お子さまの危ない遊びにご注意

今月の納税

- ・国民健康保険税(二期)
- ・国民年金(七月分)

納期限は七月二十五日(月)までです。忘れずに納めましょう。

今年の夏も健康で!

寄付 ありがとうございます

下記の方々から社会福祉活動資金として寄付をいただきました。厚く御礼申し上げます。

- ・小高の関根竹治郎さんから 五万円
 - ・南須釜の大越サタさんから (六回目) 一万円
 - ・川崎市中原区平沢ミサ子さんから 一万円
- (村社会福祉協議会)

お誕生おめでとう ございます



(5月届出分)

地区	出生児氏名	保護者名
川辺	丹内彩美	丹内一彦
"	吉田崇章	吉田今朝雄
蒜生	真弓寿世	真弓喜二
岩法寺	吉田透	吉田浩
竜崎	小林晋大	小林吉成
山小屋	石森章浩	石森栄男
四辻新田	須田麻美	須田一



おくやみ 申し上げます

(5月届出分)

地区	死亡者氏名	年令	世帯主名
小高	関根要治	77	竹治郎
"	車田源一	59	勝一
岩法寺	吉田キチ	84	トヨノ
南須釜	増子つね	81	喜久男

ねたきり老人へ 『おしめ』寄託

村内のねたきり老人に差し上げてほしい、と玉川村母子会(会長塩沢ナカ子さん)から、手作りのおしめ五十枚を村社会福祉協議会に寄託しました。例年母子会のボランティア事業の一つで、今年で十年目。

村のようす (63年6月1日現在)

	1,570戸	(0)
	7,558人	(-9)
	3,738人	(-1)
	3,820人	(-8)